

「水道局救援隊受入訓練 (応急復旧救援隊に関する訓練)」の実施

令和元年11月26日(火)都庁にて、各支所及び各給水管理事務所の職員35名が参加し、水道局救援隊受入訓練(救援班数算出・復旧計画作成訓練)を実施しました。

訓練は、発災後の混乱期においても適切に管路の復旧計画を作成できるよう基本的な考え方を習得するとともに、他水道事業者への応急復旧救援要請について迅速に、かつ適切な規模で算出する方法を習得することを目的に実施しました。当日は、7グループに分かれ、共通の管路の被災想定を用いて、復旧計画の作成、復旧班数の算出及び救援要請が必要な班数の算出を演習形式で実施し、演習実施後に訓練の総括を実施しました。

また日本水道協会東京都支部災害時応急復旧活動講習会を同時開催し、日本水道協会の田口技術専門監から被災地での応急復旧活動について講義を行って頂きました。



日水協田口講師による災害時応急復旧活動講義



応急復旧救援班算出・復旧計画作成訓練の様子